（様式）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 新公会計制度アドバイザリー会議 |
| 日時 | 平成２６年８月２９日(金)　１０時００分～１１時４０分 |
| 場所 | 府庁本館１階　第１会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：小幡特別参与　武田特別参与(職員等)：清水監査委員会計指導課 課長、課長補佐２名、主査３名　　　 財産活用課 課長補佐１名、総括主査２名 |
| 論点 | ・平成２５年度財務諸表について・その他 |
| 主な意見 | 資料3について・１ページ目「Ⅰ．平成２５年度の財務諸表のポイント」の◆の３つ目については、昨年度の特殊要因を除いた額との比較を記述してはどうか。・１ページ目「Ⅰ．平成２５年度の財務諸表のポイント」の◆の５つ目の「費用」という表現は「支出」に改めるべき。・２ページ目「財務諸表の主なデータ」（キャッシュ・フロー計算書）に項目を追加して、キャッシュ・フロー計算書の「再計」の数値を表記してはどうか。・４ページ目「Ⅲ．負債」にある「退職手当の見直しにより」という箇所は、見直しの内容まで記述してはどうか。・６ページ目「行政コスト計算書（各会計合算）の状況」に、減価償却費を記載してはどうか。その他・決算剰余金について、減債基金と財政調整基金に編入する旨、財務諸表に記載してはどうか。 |
| 結論 | 資料3について・１ページ目「Ⅰ．平成２５年度の財務諸表のポイント」の◆の３つ目については、昨年度の特殊要因を除いた額との比較を記述する。・１ページ目「Ⅰ．平成２５年度の財務諸表のポイント」の◆の５つ目の「費用」という表現は「支出」に改める。・２ページ目「財務諸表の主なデータ」（キャッシュ・フロー計算書）には項目を追加して、キャッシュ・フロー計算書の「再計」の数値を表記する。・４ページ目「Ⅲ．負債」にある「退職手当の見直しにより」という箇所は、職員の退職手当に関する条例が改正された旨、記述する。・６ページ目「行政コスト計算書（各会計合算）の状況」に、減価償却費を記載する。その他・決算剰余金について、減債基金と財政調整基金に編入する旨、注記に記載する。 |
| 説明等資料 | ・議事次第・【資料１】平成２５年度財務諸表（各会計合算）・【資料２】平成２５年度大阪府新公会計制度財務諸表の概要・【資料３】平成２５年度大阪府新公会計制度財務諸表について・【資料４－１】第３４回アドバイザリー会議資料の訂正について・【資料４－２】【第３４回会議資料１－２】減損の状況（訂正版）なお、これらの資料については、平成26年８月２９日現在であり、ご指摘による変更や会議後に判明した誤り等の修正があります。最終の財務諸表等については、下記の資料を確認ください。※最終の財務諸表についてはこちら（リンク）<http://www.pref.osaka.lg.jp/kaikei/newzaimusyohyou/index.html> |
| 関係部局（室課） | 財産活用課 |